

ご挨拶

目標に向かって 行動するまちづくり

只見町長 渡部 勇夫



明けましておめでとうございま
す。令和八年の初春を迎え、謹ん
でご挨拶を申し上げます。町民の
皆様におかれましては、つつがな
く輝かしい新年を迎えたこと
とお慶び申し上げます。

昨年、国内においては、海外に
おける紛争や異常気象などの影響
を受けた輸入品の価格高騰のほか、
コメの供給不足による米価高騰な
ど、様々なる日々の物価高騰が続き、
政府において、総合経済対策が講
じられたところであります。また、
全国的にクマの出没被害が多発し、
当町においても鳥獣被害対策実施
隊の活動により九十五頭を捕獲し
ていただきました。

只見町においては、ユネスコエ
コパークが平成二十六年の登録か
ら十一年余りが経過し、九月には
MAB計画国際調整理事会におい
て、エコパークの登録継続が決定
しました。

四月には、日本自然保護協会が
ら福島県内初となるネイチャーポ
ジティブル自治体認証を受けたとこ
ろであり、自然環境保全の取り組
みが大きく評価されました。

また、町の最上位の総合計画で
あります只見町振興計画は、町民
の皆様に参画いただきながら策定
を進めてまいりました。まちづくり
の基本理念を「ともに生き、と
もに想い、ともに創る 自然首都・

只見」とした新たな第八次只見町
振興計画がスタートいたします。

今後、「目標に向かって行動する
まちづくり」を念頭に、この計画
に即して政策を進めてまいります
が、主だったものを申し上げます。
一つ目は、子どもの教育であります
。人財育成は持続可能なまち
づくりの根幹であります。子ども
たちの将来と町の未来を見据え、
町内三小学校の統合を含めた子ど
もたちの新しい教育環境づくりを
進めてまいります。

二つ目に、只見町と三条市を結
ぶ国道二八九号八十里越道路の暫
定開通がいよいよ目前に迫り、開
通により町民の暮らしや町の経済
発展に大きく期待されるところで
あります。観光客への対応や町民
の暮らしの支援を目的とした只見
駅前整備を進めてまいります。

また、本年は福島県挙げての觀
光キャンペーンが予定されており、
JR只見線の魅力にも期待が寄せ
られております。

三つ目には、農業基盤整備であり
ます。県営ほ場整備事業と合わせ
て、只見地区に公設民営のライスセン
ターの建設を進めております。遊
休農地の増加を抑止し、効率的な
農業経営を支援してまいります。

四つ目には、森林の活用であります
。これまで進めてまいりました薪

ボイラーや、いよいよ本格稼働と
なります。人工林の活用を進めな
がら、伐採跡地にブナの苗木を植
栽するなど広葉樹の混交林化を進
めてまいります。里山林の活用に
より、鳥獣害対策にも有効である
と考えております。

この他、町民の暮らしを支える
町の医療・福祉について、これから
のより良い福祉の里の在り方を
協議継続してまいります。
そして、近年の異常気象による
災害対策として、新たに桑折町・
塙町と相互応援協定を昨年暮れに
締結したところでありますが、栃
木県那須町とも協定締結を予定し
ており、有事への相互協力体制を
日頃の交流から整えてまいります。
年頭にあたり所信の一端を申し
上げましたが、改めまして町民の
皆様、並びに町議会のご理解をい
ただかなければ何ひとつ成し得ま
せん。今後ともお力添えを賜りま
すようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆さんにと
りまして良き年でありますようご
健勝とご多幸を心からお祈り申し
上げ、ご挨拶といたします。



新年の

開かれた議会を目指して



只見町議会議長 佐藤 孝義

明けましておめでとうござい
ます。

只見町議会を代表し、謹んで新
年のご挨拶を申し上げます。迎
えのことと心からお慶び申し上げ
ます。また、日頃から議会活動に
対し、温かいご支援、ご協力を賜
り厚く御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、近年に
ない豪雪となり、2月上旬には積
雪が3メートルを超えて、災害救助
法が適用されるなど、町民生活に
大きな影響を与えるました。

夏は、一転して猛暑となり、觀
測史上1位の37・1度を記録。そ
して、北海道や東北地方では、ク
マによる人的被害が相次ぎ、記録
的な猛暑の影響が指摘されてい
ます。

当町においてもクマの目撃情報
が多く寄せられましたが、人的被
害が発生しなかつたことは不幸中
の幸いであり、日々、献身的に活
動いただきました「鳥獣被害対策
実施隊」並びに関係者の皆様へ感
謝を申し上げます。

さて、昨今の国際的な動向は、
エネルギー価格や物流の課題をは
じめ、気候変動といった地球規模
の課題など、世界情勢は複雑さを
増し、私たちの暮らしにも多くの
影響を及ぼしています。特に、ト
ランプ大統領のアメリカ・ファーオ

ストの考えに基づく相互関税政策
は、他国との関係や世界経済の安
定性に多大な影響を及ぼしており、
国際的な経済成長の鈍化が懸念さ
れています。

日本国内では、高市早苗氏が自
民党総裁選で勝利し、日本初の女
性首相が誕生しました。一方で、大
阪・関西万博が開催され2900
万人を超える来場者が訪れるなど
明るい話題もありました。一方で、
少子高齢化が進行し、医療・介護
体制の逼迫や深刻な人材不足など、
多方面にわたる影響が懸念されて
いる「2025年問題」は、一段
と社会課題が表面化し、今後、日
本の社会構造は大きな転換期を迎
えるものと考えています。

当町においては、町の最上位計
画である「第八次只見町振興計画」
が昨年十二月に策定されました。
今後は、この計画に沿い「誰もが
心豊かに 安心して住み続けられ
るまち」を目指し、議論を重ねて
まいります。

長年の祈願であった国道二八九
号八十里越道路は、今年の秋から
来年夏頃の開通を目指し工事が進
められています。この道路の開通
により、地域環境も大きく変わる
ものと考えており、駅前複合施設
整備事業や、町内観光・交流施設
の活性化など、待ったなしの対策
が求められています。また、認定

議会においては、全国的に議員
選挙「無投票」の事象
を深刻に受け止め、現在、「議会議
員の定数と報酬に関する調査特別
委員会」を設置し検討を重ねてお
り、今年度中には結論が出される
ものと考えております。

二元代表制の一翼を担う議会と
しましては、町民を代表する議事
機関として、執行機関を監視する
と共に、政策提言を行うなど、互
いに善政を競いながら町政の発展
に努力して参ります。また、「住民
が参画できる、開かれた議会」を
推進するため、議会報告会や一般
会議などを通じて皆さまの声をお
聞きし、集落の活性化や福祉の向
上など、皆さま方の負託に応えら
れるよう、全力で、その責任を果
たしてまいりますので、なお一層
のご支援とご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとり
まして明るく希望に満ちた年とな
りますよう心からご祈念申し上げ
まして、新年の挨拶といたします。